

柴田元幸先生講演会

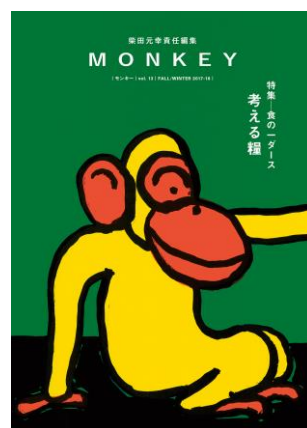
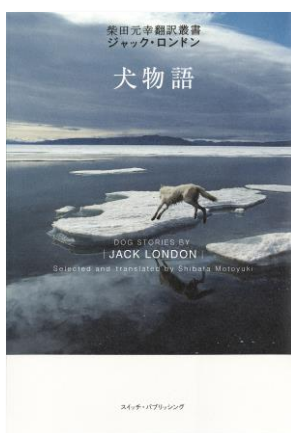
外国文学を**読む**、**訳す**、**編む**

アメリカ文学研究・翻訳・編集の現場から

柴田元幸先生は、現代小説から古典作品まで多数の翻訳を手掛けながら、文芸誌「MONKEY」・英語版「Monkey Business」の責任編集をおこなうなど、日本文学と外国文学の豊かな交流を牽引されてきました。アメリカ文学研究者、翻訳家、雑誌編集長という、(少なくとも) 三つの顔をもつ柴田先生に、それぞれの活動について、朗読を交えながら大いに語っていただきます。

11/22 Wednesday
6:30-8:00PM

東京大学駒場キャンパス 18号館コラボレーションルーム3



柴田元幸 (しばた・もとゆき) 1954年生まれ。アメリカ文学者・翻訳家。東京大学文学部特任教授。ポール・オースター、スティーヴン・ミルハウザー、トマス・ピンチオン、マーク・トウェインなど、翻訳多数。主な著書に『アメリカン・ナルシス』、『生半可な學者』など。文芸誌「MONKEY」、英語文芸誌「Monkey Business」責任編集。



The University of Tokyo

Integrated Human Sciences Program for Cultural Diversity (IHS)

Project 5 "Cultural Diversity and Imagination"

The Lecture Series 2017 "Critiquing Diversity"